

# ぱおぱお ニュース

## < 病気の豆知識 >

### 今月は… 『言葉の遅れ』です

さまざまな育児相談がある中で、今回は言葉の遅れについて少しお話したいと思います。

#### <言葉の発達>

- ★ 3か月頃…しっかりと目でこちらの様子を追い、笑いかけるとにこやかな笑顔を返してくれるようになり、アー、ウーなどの喃語が始まります
- ★ 6か月頃…喃語もバ、ブなどの音に加わりぎやかになります
- ★ 1歳前頃…「ダメ」と言われると、こちらの顔を見て動きを止めるようになり、言葉の理解が始まります
- ★ 1歳過ぎ…「ちょうだい」「おいで」などの指示を理解し、親子間での言葉によるコミュニケーションが始まり、ワンワン、パパ、ママ、マンマなど意味のある単語(有意味語)を言えるようになります



**\* 一歳半健診では有意味語が数語言えるかどうかを確認しています。**

言葉の発達には耳がしっかりと聞こえていることが非常に重要です。

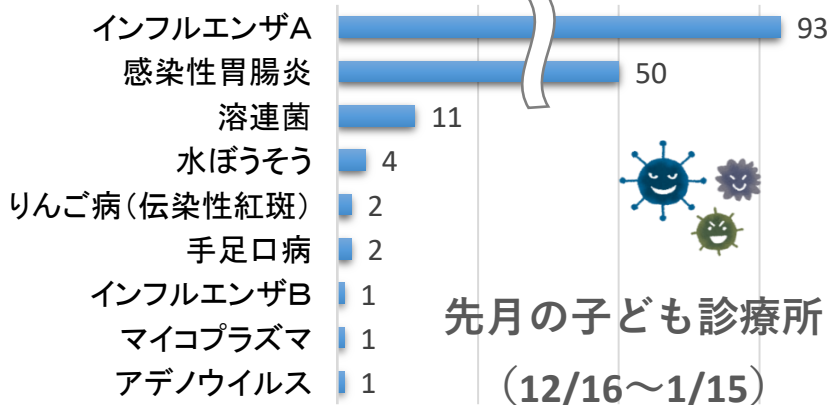
多くのお子さんは新生児の時期に、聴覚スクリーニング検査を受けていると思いますが、その後中耳炎の炎症などにより聴力が低下していて、乳幼児の言葉の発達に影響が出ることもあります。言葉が明らかに遅れている場合には、聴力検査を行って音が確実に聞こえていることを確認する必要があります。



言葉の発達には個人差もあります。こちらの言ったことはよく理解できており、生活には困らないが、言葉がなかなか出てこない幼児もいます。3歳頃になり話す単語数が急に増えてきて他の子どもたちに追いついてくる場合もあります。

困ることや、何か気になることがあれば、かかりつけの小児科医や健診の際にぜひご相談ください。お子さん自身もコミュニケーションがうまくいかず困っているかもしれません。

## < 感染症情報 >



#### 子ども診療所では…

- ・年明けもインフルエンザが大流行です。インフルエンザBも出始めました。
- ・胃腸炎の流行も続いています。発熱を伴うお子さんが目立ちます。

#### 病児保育室ぱおぱおでは…

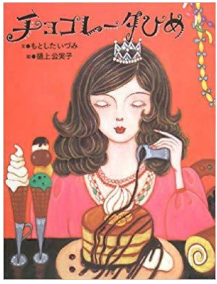
- ・インフルエンザAのお子さんがいらしています。他、嘔吐・下痢症状の胃腸炎や発熱でもインフル(一)のお子さんもいらしています。

## < 絵本の紹介 >

2月14日はバレンタインデー♥

誰かにプレゼントしたり、されたりするとHAPPYな気持ちになりますよね♪

今回はバレンタインにちなんだ絵本をご紹介します。



『チョコレートひめ』 出版社:教育画劇

お菓子が大好きなお姫様の名前は

『チョコレートタルト タタンババロアクッキーゼリーケーキマカロン  
マドレーヌプリンパフェキャラメルキャンディーアイスクリーム』

早口言葉のような長い名前が楽しいですね。魔法で、姫が触れたもの全部がチョコレートになってしまいます。最後はやっぱり「愛」の力で解決です。



『チョコレートだいすき』 出版社:教育画劇

カカオの実からチョコレートになるまでの  
過程をわかりやすく説明した絵本です。

ヒマワリの種を使ったチョコクランチのレシピもあるので  
実際にお子さんと作ってみるのも楽しいかもしれませんね。



『くまふうふのバレンタイン』 出版社:新世研

クマの夫婦は2月14日に目覚ましを合わせて冬ごもり。  
奥さんは起きてきたけれど、旦那さんは全然起きてきません。  
ラブラブなくまさん夫婦の愛情あふれる物語です。

機会があったらぜひ読んでみて下さいね!



<スマイルコーナー> 病児保育室での心温まるエピソードなどをご紹介しますね。



### 『大人へのあこがれ☆』

お姉ちゃんがいるSちゃんは3歳の女の子。最近おうちでも大人っぽい言動が多くなってきたとか。保育室では「私、ピアノの時は楽譜を立てて弾くの」とおもちゃを楽譜立て代わりに上手に利用しています。体を揺らしながら情感たっぷりにピアノを弾く姿はプロ顔負けです。また、赤ちゃんのお人形のお世話も上手で「お腹すいたの?何食べたい?こぼさないようにね。」とお母さんのように振る舞う場面も。大人の姿をよく見えていますね。保育園でも小さい子のお世話を上手にしているのかな?どんな女の子に成長するのか、今から楽しみですね。(Y)



年度末は事前登録の予約が混み合います。

ご登録は

新規ご登録は随時行っております。まずはお気軽にお電話を♪

お問い合わせ 病児保育室ぱおぱお (月~金 8:30~17:30)

TEL 042-521-2777

